

好色の忠義

くノ一 ぼたん

弐

Adult Only



御息災で
主様！

ぼたんこそ
久しぶり！

あ、会えて
嬉しいよ
：けど

随分と大胆
だね：その：
新しい装束：

こ、コレは：
叔父上殿が
逃えたもので
私の趣味では
決してツ：

：お気に
召しませんか？

—ッ
そんなこ…

と…



仕方ないさ
今ぼたんは

叔父上の
忍だもの

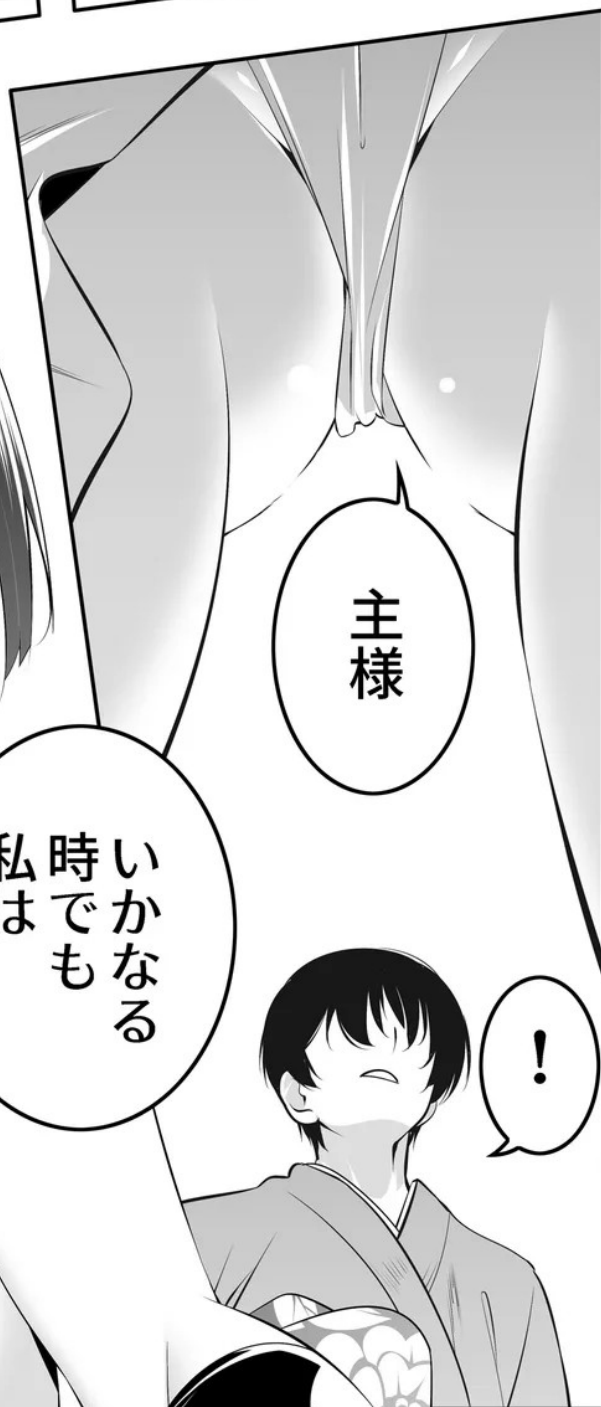


い、いえ…
私こそ…

ごめんッ
任務中に
呼び止めて
しまつて



呼ッ…
笛



主様

いかなる
時でも
私は

!

主様の
忍です

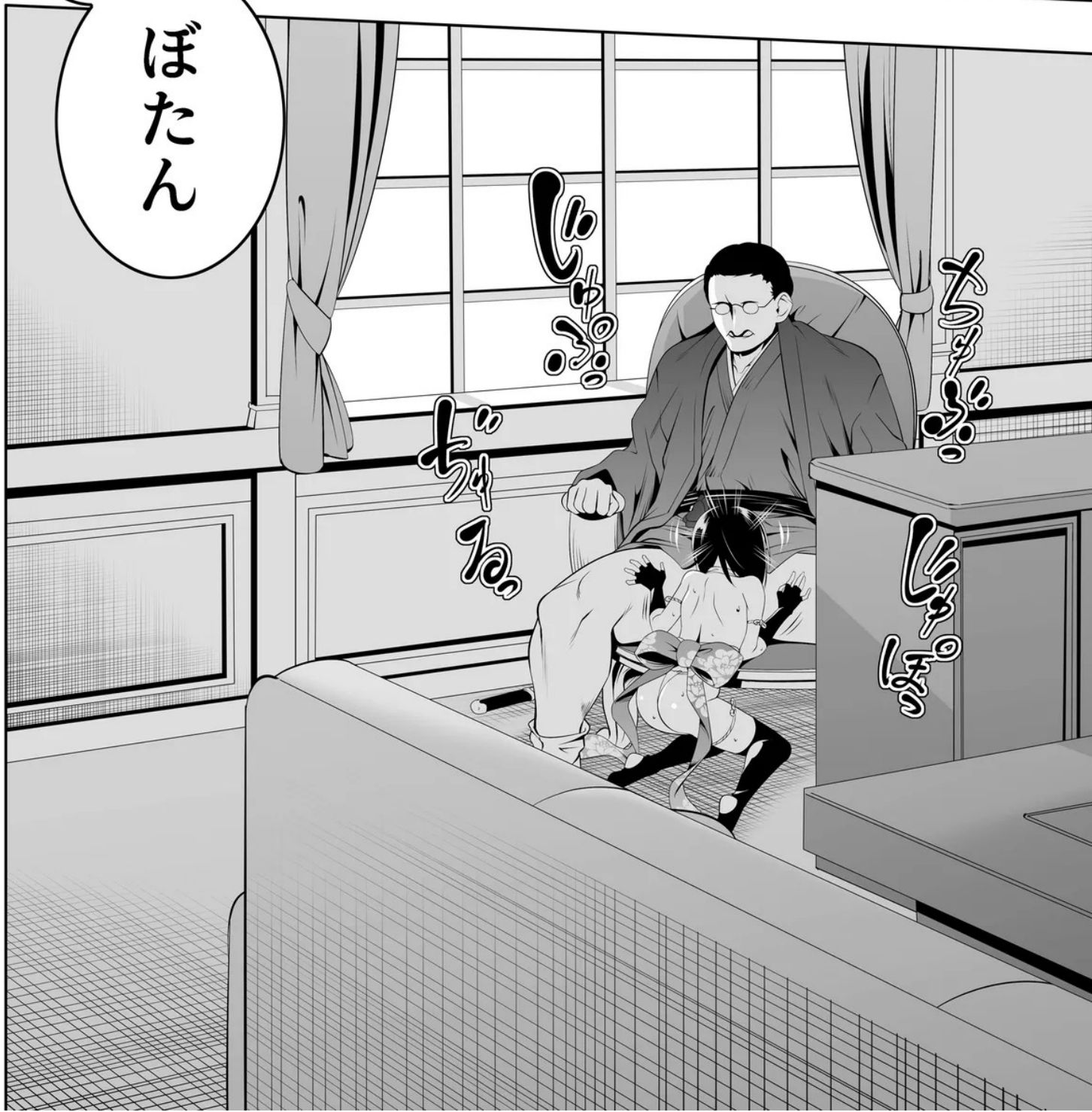


では主様ッ
これにて！

任務の無事を
祈ってるよ

頑張ってるね

ぼたん



いゅー
ぷる

ちゅ
る

ちゅ
る

しゅ
る



叔父上殿…
こう毎日呼び
つけるなり
盛られると…

巡回任務に
支障を…

そんな理由で
ここにお前を
遣わせるわけ
なからう…
あと…

「主様」
じやろう？

「叔父上殿」
ではない…

それに…

…ふッ

ぬ
はっ

ん

ちゅく

ぬっ

ぶっ

お前も
まんざらでは
なかろう？

ん私
ツ：
：は

仕方あ…ツ
な…くっん

!!!

賊を雇い
隙ができた所に
渡来の薬で
ようやく…か

流石は忍と
言った所か



いくら主様の
叔父上といえど
狼藉が過ぎます

捕り方も
黙っては…

ククク…僂の息の
かかった捕り方が
果たして動くかの

そも僂無くして
屋敷はどうなる？
仕える主は？

ッ！
777

元より
儂の采配一つで
屋敷への支援や
お主らなぞ
どうとでも…

それはツ…
ど、どうか
御勘弁を…

下手に逆らう
べきでは…ない
ようですね…

わかれ
ば
良い

なに軽々に
甥と恋仲の者を
見捨てたりも
引き裂きもせぬ
安心せい

ツ…私と主様の
仲を把握して…

儂は
ただ…な

お前が
欲しいのじゃ

ぼたん

あ、生憎：
私には心に
決めた方が

言ったらう
表立って
波風立たせる
気は無いと

案ずるな
納得する
報酬も
用意する

意外：ですな
本当に只の
身体目的：

ならば

困窮した
屋敷を救う
ためにも
ここは：

：主様には
秘密と約束
するなら：

おお
そうか
では：

次は敷居を
跨いで迎える
としよう：

承知：
しました
この身体
如何様に
でも：

私の犠牲
一つで全てが
丸く収まる
のなら：

そう思ったのが間違いだった…

私の覚悟など
一笑に付すように
叔父上は：

雌の扱いに
長けていた

おや？すでに
湿っておるのお

ちが：
コレは：
んあッ

ほおれ
いやらしい
汁音が溢れて
止まらんぞお





そうかそうか：
一彦は前戯で
ここまで悦ばせて
くれなかったか

可哀想にのお
女一人も満足
させてやれぬとは
実に情けない

ん？

あの人の…

主様の…ッ
侮辱だけは
許しません…

いいぞ
ぼたん

お前の
そういう
ところが
たまらん

!!?

お前の気丈さと
可憐さに当てられ
ほれこんな...

ちよ:
そんなに
近づけ:

...大きさも
か、硬さも
さつきより...

ざい...

本当に興奮
しているんだ...

あ...ッ

ちゅ

おろろろ

ひょ

い

っ



どうした？
蜜壺が震えて
おるのう

よもや挿れた
だけでイった
のでは
あるまいな？



一瞬で：
キモチイイ所を
探られた：ツ

でも：大丈夫
我慢できる：ッ



主様以外で：
イったりなんて
しない：ツ



ここが
弱かろう
ほおれッ

声を上げても
良いのだぞ？

そろそろ
出す…ッ

イクぞ…
ぼたん

コンコン

叔父上殿
一彦です

主様ツ?!

うむ
入れ

まずいッ
こんな
ところ…ッ

主様…ッ

いやッ

止まらな…

そんなんっ



お招き
ありがとうございます
ございます
叔父上殿

時間通り
じやの一彦

どうした？
西洋の家具が
珍しいか？

そ、そうですね
どこを見ても
初めての

案にするか
良いさて
本題じゃ

は、はい：彼女に
これ以上の負担を
かけるのは

案ずるな
アレの管理は
万全を

とび

とび

ピク...

ピク...





では…
ぼたんのこと
よろしくお頼
みます

ぼたんは
儼好みの

ああ
任せろ…

助平な忍に
躰けてやる

流石に肝が
冷えたの

銭の受け渡し前に
呼んでおったのを
忘れておったわ

それにしても
一彦の奴
お前の心配事
ばかり述べて

妬けるのう



…頭が
回らない…



駄目ッッ
これ以上は…

も、もう十分
でしょう…

私はこれにて
通常任務に…

よた

よた

ド
ド…

ク
ぽん

あの人のため…
仕方なく汚れて
いる…だけ…

なのに…
…なんだか
きもち…



?



ま...

ちゅ

い...ま、
だめ...ッ

ふあ

117...

117...

や...

あッ

1...♡

あ♡

♡ん
あ♡
♡ん

ん
ん
ん

先程のような
抑えた絶頂では
辛いようじゃな

どおれ…
主として慰めて
やろうぞ

ブル
ブル
ブル

命令…
だか…ら

ビクビクビク

私は…
そんな
んっ…♡

ぞろぞろ

びし…の…
だか

らあ♡

お♡
お♡
お♡

お♡

お♡

お♡

お♡

お♡





違...うッ

パタタ

あ

ん

私は...
欲して...
など...

ヒッ

は

主様のため...
耐えているッ

心を許したり...
など...決して...

気持ち...
良くて...

や

ん

タ

ッ

バ"チュッ

ぬち

あんの
ん

バ"チュッ

お

ん

がま...ん
...して...ッ

い

バ"チュッ

バ"チュッ

ぶち

ん

あ



もうダメ……

はっ

抑え込んでいたものが……

キモチイイ…♡



んはあ

やっ



立派な力
弱い所を

ひびく

モン♡
モン♡

的確に
当ててくる

抗い難い
快感…♡



ひびく ひびく

無理…こんなのツ

はちゅ

ドク

はちゅ

はちゅ

おちんぽ凄すぎて耐えら

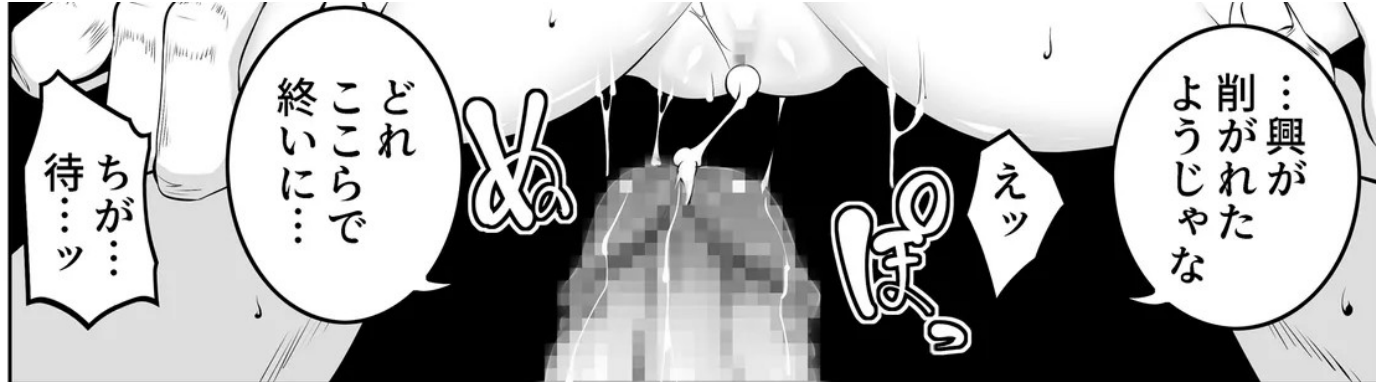
はちゅ

はちゅ

はちゅ

はちゅ







はっ

はっ

あ...れ?

私!!
何して!!
♡

く...♡



ドキッ

びゅん
おん

褒美じゃ
ぼたん！

受け取れ
奥でッ！

ドキッ

ドキッ

はっ
ドキッ

おん

おん

ドキッ

びゅん

あ、あり
がたきッ
しあ...

おん
ドキッ

ドキッ

ドキッ

おん
びゅん
ドキッ



あーある様の
ゼー！えさこ♡

ぐん
ぐん
ぐん♡

ぐ
あ
あ♡

しあり
あり
わか
せたま♡

ぐん
ぐん♡
ぐん♡
ぐん♡





満足じゃ
ぼたん

ふう...

ビ
ン
ン

ぽ
っ

ぽ
っ

体軀に
見合わぬ
雌の好色

主に応える
忍の忠義

ますます
儂好みに

育って
いくのお
フフフ...



れろ。
ちゅぽっ

ちゅる。
ちゅぽっ

このまま快楽に
溺れてしまつては

帰つてこれなく
なつてしまう…

…主…様
…会いたい…

♡ちゅぽっ

おお
そうじゃ
ぼたんや

館内の適当な
空き部屋を
見繕ってきては
くれぬか

一彦が
泊まる場所を
決めねば
ならんので

…ッ?!

ある…あの方が
…ここに?
主様一体
どういう…

言っでなかったか
しばし一彦を
ここに迎え入れる
あ奴を呼んだのは
そのためじゃ

…ッ!

…思いがけない好機

主様に…
…会えるッ

モッ

皆様こんにちは、田辺京と申します。

この度は好色の忠義くノーぼたん貳を手にとって
いただきありがとうございます。

色々あって出すことができました二冊目です。

描いている間の気分というのは勝手なものでして、
女の子がわちゃわちゃ出てくるものを描いている時は、
ヒロイン一人に絞ったものを描きたいと思っていますし
女の子ピンで描いている時は、ハーレムものを描きたいなあ…
そんな天邪鬼なことを思ってしまうものなのです。私は。
もし田辺のいままでの作品に目を向けて下さるのでしたら、
このお話は一体どの時期に構想を練っていたのかな…なんて
もしかしたら思い当たる節があったりするかもしれませんね。
さりげない過去作への宣伝をしたところで次回へ続きます。

余談ですが、耐え忍ぶ者としてのくノーのぼたんさんの髪飾りは

たくさんのハートで構成されています。

だからなんじゃいというお話ですが、

ぼたんさんは初めから

ハートマークいっぱいのお花が

頭に咲いている子

のつもりで描いています。

それではまたどこかで

会いましょう。

■奥付

タイトル 好色の忠義くノーぼたん貳

発行サークル 夕鍋進行中

執筆者 田辺 京

印刷所 株式会社 栄光

HP <http://kondoyume.blog54.fc2.com/>

Mail yuunabe2010@yahoo.co.jp

発行 2024/ 12/30

未成年閲覧購入禁止

無断転載禁止